

豊かな環境と若者等の定住 対策・子育て環境の充実

◎ごみ処理、リサイクル

問 小鹿委員 ごみの減量化を推進するため、今年度から電動生ごみ処理機の購入助成を行うとあるが、1台につきどの程度助成するのか。

答 処理機の単価は一般家庭用で大体8万円程度と考えられることから、今回助成率を3分の2以内、6万円を上限として助成していきたいと考えている。

◎佐藤委員

千軒の2つの橋の下にはコンビニの袋に入ったごみが散乱しており、用水路を通じて田んぼに入っている状況もあります。不法投棄は見えない部分に大量にあり、巡回の強化や監視カメラを設置しても、ゴミ問題は

なくならないと思うが、町の考えは。

答 ゴミの不法投棄は、個人のモラルが低下していると感じている。モラルに訴える対策として看板等の啓発を繰り返し行い、不法投棄が結果的に皆さんの負担になっていることを訴えていくしかないと思っている。



◎住宅

◎川村委員

町内の空家には、所有者がほとんど町外にいてと思われるが、昨年のような災害を伴う大雪の際は、行政から所有者に緊急を要する状況を伝えるようなシステムは考えられないか。

答 空家対策については予算を付けて整理しているが、昨

年の大雪を経験して感じているのは、屋根にたまった雪が隣近所に落ちて迷惑を掛けるもの等について、通報を義務付ける条例で所有者に対し強い対応が出来るのではと考えており、来年の冬に向けて整理をしたいと思っている。

学び合い、たくましい 人を育てる

◎幼児教育、学校教育

◎藤山委員

高校の本年度入学が9名となり、来年度に向けた生徒募集の考え方は。

答 地域未来留学に引き続き、対面やリモートで行われる合同説明会への参加も計画しているが、オープンキャンパスが一つの鍵と考えており、

10月に開催する方向で調整している。併せて札幌石狩圏を

中心に新たなPR作戦も計画している。

協働のまちづくり・行 財政運営の充実

◎行政運営

◎佐藤委員

町では令和4年度に電気自動車1台を入れている。脱炭素化に向けてのことだと思うが、今後導入する公用車は電気自動車に切り替えていくということなのか。

答 電気自動車を令和4年度にリースで1台入れております。電源としても活用でき、最近では千軒で行った雪まつりイベントで商工会に貸し出しており、脱炭素や災害時のことを考えると今後、徐々に公用車は電気自動車になっていくと考えている。

令和5年度 各会計予算総額 (前年対比)

(単位：千円)

会計名	令和5年度	令和4年度	増減	増減率(%)
① 一般会計	5,193,612	4,270,693	922,919	21.6
② 国民健康保険特別会計	724,178	760,539	△ 36,361	△ 4.8
③ 介護保険特別会計	550,613	549,479	1,134	0.2
保険事業勘定	549,050	547,705	1,345	0.2
サービス事業勘定	1,563	1,774	△ 211	△ 11.9
④ 後期高齢者医療特別会計	75,266	80,647	△ 5,381	△ 6.7
⑤ 浄化槽整備特別会計	58,012	65,368	△ 7,356	△ 11.3
⑥ 国民健康保険診療所特別会計	111,112	110,237	875	0.8
⑦ 水道事業会計	227,832	249,015	△ 21,183	△ 8.5
7会計合計	6,940,625	6,085,978	854,647	14.0

除排雪委託費用、 新型コロナ支援物資費用を追加！

定例会2月会議は2月6日に開会、議案1件を審議し、原案の通り可決し休会しました。

町議会定例会
2月会議

補正予算

令和4年度一般会計補正
予算(第12号)

● 道路維持費

単価上昇による除排雪委託料の高騰に対応するため
1千万円追加

● 災害対策費

新型コロナウイルス感染症
自宅療養者への緊急支援
物資用として
75万円追加

● 地方交付税

国税収入の増額や物価高騰
による対応として
5千427万円追加

● 基金繰入金

今回の補正による財源調整
として
4千352万円減額



単位：千円

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計(第12号)	10,750	5,576,920



昨年の大雪に比べると今年は雪が少ないけれど、
どうして除雪委託料が足りないの？

燃料や機械代、人件費など、除雪をするためにかかる
お金が増えてきているんだ。

